

市議会
6月定例会

平成3年度補正予算案など

22議案を可決

市議会六月定例会が招集された六月十日、小畑市長が市長就任後初の定例会にあたり施政方針を述べましたので、その要旨をお伝えします。

また、今定例会では「平成三年度一般会計補正予算案」や「助役選任案」など二十二議案が提出され、審議の結果、全議案が原案通り可決されました。

小畑市長の施政方針



大館市が県下第二の都市として、また県北の中心都市として大きく成長できるか否かは、二十一世紀を迎えるまでの今後十年間の市政運営いかににかかっていると云えます。このようなときに市政を担当することになった以上、都市経営に持てる全能力を傾注し、感謝と忍耐を私の信条として誠心誠意市政発展のためまい進する決意です。

きめ細かな

行政サービス

行政の究極の目標は市民福祉の向上です。それを実現するための手段として、きめ細かな行政サービスがなくてはなりません。そのための第一点は、長期的視点に立った総合的計画の策定です。大館市が真に豊かな地方中核都市として二十一世紀を迎えるためには、明確な目標を設定し、それを着実に実行する強力な市政の確立が必要で

す。第二点は、市民の要望に十分対応できる効率的行政の確立です。激変する世界情勢、国内情勢を的確にとらえ、市民に正しく情報を伝えるとともに、市民の声を公平無私にまとめあげて、それを最大限の効率性をもって着実に実行していくことです。

市政執行の基本的考え方

第四点は、分野を問わず常にビッグプロジェクトを持てる都市づくりです。それは長期的展望を持った総合的計画、豊かな市政、実行力のある効率的行政、国県との強力なパイプ等があつてこそ実現が可能となり、地域経済の活性化、雇用の創出によって市の経済をより大きくすることが可能となります。

第三点は、開かれた市政の確立です。国、県との関係の緊密化はもとより、若者が定着したくなる都市、働ける都市、更には流入人口を積極的に受け入れることのできる魅力ある都市をつくることにより大館市の発展は可能となります。そのためには、だれもが自由に参加できる

・計画実現に向けては、自主財源を最も効率よく活用し、単独事業を極力減らし、国や県の補助金を生かして事業を進めていく。
・基幹産業を守り育てるために、国際化時代に生きる強い体質の産業に転換していく。
・さまざまな分野で地域興しに活躍する人材を育て、特性を生かした地域の総合的発展を図っていく。

・これからは、給料は高く、休暇は多く、勤務時間は短く――が魅力ある伸びる企業の特徴。企業に対するアドバイスを大事にし、

市長リポート



No.2

市街地の整備

市街地整備については、非常に多くの課題がありますが、絶対にはやっつけていかなくてはなりません。特に中心市街地については、区画整理事業を積極的に推進していきたいと思ひます。

まず、交通混雑を緩和するため、バイパスを早く完成させるよう頑張ります。そして、区画整理事業によってまち並みを整えながら、街路も含めて整備していくことが必要です。また、中心市街地については、駐車場の整備も不可欠です。

このようなことを推進していくためには、地域の皆さんにも計画づくりから積極的に参加していただきたいと思ひます。そのため予算もわずかながら準備していきまひ、計画ができたところから市街地整備をどんどん実行していきまひ。

地域の計画を少しづつ積み上げていくことによつて、市全体のまちづくりが可能になるのです。市民の皆さんの積極的な参加を期待していきまひ。

小畑 元